

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
127	拓殖大学	国際政治	甲斐 信好 国際学部 教授	2	前期	水	15	9:20～10:50	拓殖大学 八王子国際キャンパス	若干名

#### 【授業の目的及び到達目標】

政治は「総合芸術」です。皆さんの毎日の生活すべてが、政治と関わっているといても過言ではありません。政治をトータルに根本から理解した上で、国際関係・国際政治について「深く・広く」進めていきます。「難しいことをやさしく やさしいことを深く 深いことを面白く」を心がけて授業を行います。「専門的知識」を身に付けるための講義です。国際政治に関する知識と洞察を得ることが到達目標です。

#### 【授業内容】

1. はじめに …オリエンテーション、教員自己紹介
2. 政治学のテーマ …権力(パワー) — 政治学のテーマ
3. 選挙とデモクラシー …デモクラシー — はじめての選挙
4. 政治家の仕事 …議会と政治家 — 政治家って何をしているの？
5. パワーのコントロール …権力分立と政治システム — どう欲望をコントロールするか
6. 政策の決定 …政治過程、政策過程 — 誰が政策を決めているのか
7. 2つの政治思想 …リアリズムとリベラリズム — 世の中は、暗い？明るい？
8. 国際政治学とは …国際政治学の誕生 — 戦争はなぜなくなるのか
9. 宗教って何だろう …宗教と政治 — 日本人は無宗教？パレスチナ
10. さまざまな国家、さまざまな運命 …国家の多様性 — 5歳までに3人に一人が死んでしまう
11. 開発と民主化① …民主化と開発 — 豊かさが先？自由が先？
12. 開発と民主化② …さまざまな政治システムのメリット・デメリット
13. 中国の民主化 …建国から天安門事件まで
14. 日本の未来 …では、私たちは何をすべきなのか？
15. ファイナルチェック …まとめと各章の要点

#### 【授業の方法】

レクチャーは45分間を限度とします。皆さんとの議論、ビデオやDVDを多用したいと思います。デモクラシーの基礎は「議論」です。個別の知識を「憶える」授業でなく、「どうしてこうなっているのだろう」と「楽しんで考える」授業にしていきたいと思っています。

#### 【予習・復習】

授業範囲についてを読んでおいてください。授業終了後は、同じく授業範囲(特に授業で触れなかったことやコラム)についてもう一度読んでみてください。30分程度が必要になってくるかと思っています。

#### 【成績評価方法(成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い)】

試験(テキスト『プレステップ政治学 第2版』のみ持込み可)。  
議論はデモクラシーの基礎です。積極的な授業参加を評価します。適宜、テーマにより簡単なレポートを授業中に書いていただきます(ともに10%程度で評価します。残りの80%は試験です)。メール等・Blackboard(学習管理システム)を使ってフィードバックいたします。

#### 【教科書・参考書】

教科書: 甲斐信好『プレステップ政治学 第2版』(新版) 弘文堂、2012年。初版から大きく加筆変更、章を大幅に加えました。必ず新版を手元においてください。  
参考書(副読本): 『そうだったのか現代史』集英社、2000年

※ この授業は、4/8(水)が初回です。